

建設の歴史と企業文化に触れる

- 見学は、戸田建設の創業者・戸田利兵衛による「戸田方」の創業から始まり、現在の「戸田建設グループ」までの歩みを紹介する企業文化ゾーンからスタート。木立を巡るような展示空間で、建設業の歴史と理念を体感しました。



右端：神野顧問



知恵と技術ゾーン で未来の建築を学 ぶ

- 続いて訪れた「知恵と技術ゾーン」では、幅15mのLEDダイナミックビジョンを活用した迫力ある映像で、建設の仕事の進め方や社会課題への取り組みを学習。仮囲いの中だけではない、建設の広がりと可能性を実感しました。



最先端のスマートオフィス体感

- オフィスエリアでは、ウェルビーイングとスマート技術が融合した空間を見学。
- 「T-BuSS (Toda Building Smart System)」という専用アプリを使って、以下のような機能を手元で操作できることに驚きました：
- 会議室の予約
- 社員の現在位置確認
- 共用施設の混雑状況確認
- ロボットによる配送・回収手配
- 照明・空調の個別管理



安全・環境への取り組み

- このビルは、国内トップレベルの耐震性能を誇る「コアウォール免震構造」を採用し、災害時には帰宅困難者の一時滞留スペースとしても機能します。
さらに、「ZEB Ready」認証を取得した環境技術の導入により、持続可能な都市づくりへの貢献も学ぶことができました。
- コアウォール:いわゆる心柱としての役割を果たしており、東京スカイツリーや法隆寺の五重塔にも採用されている。揺れを大幅に低減。



- ・神野顧問の丁寧なご案内のおかげで、建設業の過去・現在・未来を多角的に学ぶ貴重な機会となりました。
「TODA BUILDING」は、技術・文化・環境のすべてが融合した、まさに次世代の建築空間でした。



右から
森日菜子(25卒)
石黒光(96卒)
米嶋貢(85卒)